

ISSN 1346-7328

国総研資料 第74号

平成15年3月

# 国土技術政策総合研究所資料

TECHNICAL NOTE of

National Institute for Land Infrastructure Management

No.74

March 2003

## 昔日の霞ヶ浦

～昭和40年以前の霞ヶ浦画像集～

藤原 宣夫・小栗 ひとみ

Lake Kasumigaura in the old days

– Pictures of Lake Kasumigaura before 1965 (Syowa 40) –

Nobuo Fujiwara, Hitomi Oguri

国土交通省 国土技術政策総合研究所

National Institute for Land Infrastructure Management

Ministry of Land, Infrastructure and Transport, Japan

## 昔日の霞ヶ浦 ～昭和 40 年以前の霞ヶ浦画像集～

藤原 宣夫\*

小栗 ひとみ\*\*

### Lake Kasumigaura in the old days – Pictures of Lake Kasumigaura before 1965 (Syowa 40) –

Nobuo Fujiwara

Hitomi Oguri

#### 概要

本資料は、霞ヶ浦の環境復元に際し、目標とする景観の検討資料とすることを目的とし、急速な開発が進展する以前の年代である、昭和 40 年以前の霞ヶ浦の景観について、写真、絵画などの画像資料を収集し、収録したものである。

キーワード：霞ヶ浦、昔日、景観、写真、画像

#### Synopsis

In order to make the data for considering the landscape target in restoration of environment of Lake Kasumigaura, old Photographs and pictures of Lake Kasumigaura before 1965 (Syowa 40), which is the times before rapid development, were gathered and printed in this report.

Key Words : Lake Kasumigaura, Old days, Landscape, Photograph, Picture

---

\* 緑化生態研究室長

Head, Landscape and Ecology Division

\*\* 緑化生態研究室 主任研究官

Senior Researcher, Landscape and Ecology Division

## はじめに

現在、霞ヶ浦では、その管理者である行政機関とNPOとの協働により、湖岸植生帯の再生の試みが実施されつつあります。その試みは、生物多様性の保全という、極めて重要な目的を有すると同時に、湖岸景観の再生を目的として含むものです。

自然環境や景観の再生という協働行為においては、その目標を共有することが必要となります。しかし、目標を具体的に示すことは、かならずしも容易ではありません。

“古き良き霞ヶ浦”といえ、響きは良く誰もが賛同するところですが、実際にはそれぞれが異なるイメージを有しているとしても不思議ではありません。特に景観の評価に関しては、自然景観に加え、人の営みにより形成された人為景観、あるいは代償的な植生景観が、多くの人々に好まれることに留意しなくてはなりません。

本資料では、高度経済成長期を迎える以前の年代、昭和40年以前の霞ヶ浦の景観を記録した写真や絵画を収録しました。この資料が、“古き良き霞ヶ浦”を考えるための資料として活用されることを期待するものです。

本資料に収録した資料の収集に際しては、霞ヶ浦近郊の多くの自治体の教育委員会、図書館、資料館、そして管理者である霞ヶ浦工事事務所の協力を得ました。個々の機関の名称については本文に記載させていただきました。皆様のご協力に厚く御礼申し上げます。また、資料の収集作業については、(株)プランニングネットワークの協力を頂きました。関係各位のご尽力に感謝します。

平成15年3月

緑化生態研究室長 藤原 宣夫

昔日の霞ヶ浦  
～昭和40年以前の霞ヶ浦画像集～

目次

I	霞ヶ浦古景観資料収集の概要	1
1	資料収集の目的	3
2	資料収集方法	3
2. 1	資料収集手順と内容	3
2. 2	資料収集先	3
2. 3	事前調査	5
2. 4	収集対象資料の検討	7
2. 5	資料の収集	8
2. 6	補足収集	9
2. 7	資料の選別と整理	9
II	霞ヶ浦古景観収集資料リスト	13
1	収集文献一覧	15
2	収集資料リスト	17
III	昭和40年以前の霞ヶ浦画像集（複写画像一覧）	23

## I 霞ヶ浦古景観資料収集の概要



## 1 資料収集の目的

本資料は、霞ヶ浦において環境復元を目的とした湖岸整備を行う際に、目標とする環境・景観の検討を行う上で参考とする画像資料の収集を行ったものである。

## 2 資料収集方法

### 2. 1 資料収集の手順と内容

資料収集は次に示す手順と内容によって進めた。

#### (1) 事前調査

既往資料としてどのような形態、内容の資料があるか、あるいは収蔵先、閲覧・複写の可否などについて現状の把握を行った。

#### (2) 収集対象資料の検討

集中的に収集する資料の形態や、選別にあたっての留意事項の検討を行った。その具体的内容については、「2. 4 収集対象資料の検討」において後述する。

#### (3) 資料の収集

資料収蔵先において閲覧を行い、その複写を収集した。

#### (4) 補足収集

これまでに収集された文献資料の中に確認された引用文献を対象に、資料の補足収集を行った。

#### (5) 有用な資料の選別と整理

これまでの作業で収集された資料を対象に、湖岸環境の景観情報として有用な資料を選別し、整理を行った。

### 2. 2 資料収集先

一般に資料の収集にあたっては、県域レベルで郷土資料を収蔵する規模の大きな施設・機関においては、より一般性、信頼性の高い資料の収集が見込まれる。一方、市町村行政区域や特定の地域を対象に郷土資料を収蔵する施設・機関においては、他では入手できない希少性の高い資料の入手が見込まれる。また霞ヶ浦関連の情報を収集する施設・機関では、より専門性、信頼性の高い資料の入手が期待できる。

ここでは、より幅広く資料の所在確認を行う観点から、収集範囲や収集内容の異なる施設、機関において資料の収集を行うこととした。以下に資料収集先をまとめて示す。

(1) 茨城県域の郷土資料を収集する施設・機関

■茨城県立図書館

住所	水戸市三の丸 1-5-38
連絡先	TEL 029(221)5569 FAX 029(228)3583
ホームページアドレス	<a href="http://www.lib.pref.ibaraki.jp/home/">http://www.lib.pref.ibaraki.jp/home/</a>

■水戸市立中央図書館

住所	水戸市大町 3-3-200
連絡先	TEL 029(226)3951
ホームページアドレス	<a href="http://www.library-mito.jp/opac/">http://www.library-mito.jp/opac/</a>

■常陽史料館\*1

住所	水戸市水戸市備前町 6 番 71 号
連絡先	TEL 029(228)1781 FAX 029(228)2701
ホームページアドレス	<a href="http://www.joyonet.co.jp/~geibun/siryokan/index.html">http://www.joyonet.co.jp/~geibun/siryokan/index.html</a>

■茨城県立歴史館

住所	水戸市水戸市備前町 6 番 71 号
連絡先	TEL 029(228)1781 FAX 029(228)2701
ホームページアドレス	<a href="http://www.joyonet.co.jp/~geibun/siryokan/index.html">http://www.joyonet.co.jp/~geibun/siryokan/index.html</a>

\*1 常陽銀行が設立した常陽藝文センターの一事業として運営されている、郷土の歴史、芸術文化、経済に関わる資料の収集、公開を目的とする史料館。当センターの監督官庁は茨城県および茨城県教育委員会。

(2) 霞ヶ浦関連の情報を専門に収集する施設・機関

■国土交通省関東地方整備局霞ヶ浦工事事務所

住所	茨城県潮来市潮来 3510
連絡先	TEL 0299(63)2411
ホームページアドレス	<a href="http://www.kasumigaura.go.jp/">http://www.kasumigaura.go.jp/</a>

■霞ヶ浦環境情報サービスセンター

住所	行方郡玉造町甲 1234 (霞ヶ浦ふれあいランド 水の科学館内)
連絡先	TEL 0299(22)3532 FAX 0299(55)3532
ホームページアドレス	<a href="http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/seikan/kasumi/kasumigaura/sub4.htm">http://www.pref.ibaraki.jp/bukyoku/seikan/kasumi/kasumigaura/sub4.htm</a>



### (3) 市町村関連の郷土資料を収集する施設等

#### ■各市町村の資料収集先

市町村名	資料収集先	住所	連絡先
麻生町	教育委員会	麻生町麻生 1561-9	0299(72)0811
石岡市	民俗資料館	石岡市総社 1-2-10	0299(23)2398
	教育委員会	石岡市石岡 3165-2	0299(23)1111
土浦市	霞ヶ浦市民協会	土浦市川口 2-13-6	0298(21)0552
	市立博物館	土浦市中央 1-15-18	0298(24)2928
玉里村	総合文化センター	玉里村高崎 291-3	0299(26)9111
玉造町	教育委員会	玉造町甲 404	0299(55)0171
小川町	図書館資料館	小川町小川 4-11	0299(58)5828
阿見町	教育委員会	阿見町中央 1-1-1	0298(88)1111
美浦村	教育委員会	美浦村受領 1460-1	0298(85)7631
霞ヶ浦町	郷土資料館	霞ヶ浦町坂 1029	0298(96)0017
江戸崎町	教育委員会	江戸崎町大字江戸崎甲 2148-2	0298(92)4110
桜川村	教育委員会	桜川村須賀津 208	0298(94)2121
東町	歴史民俗資料館	東町八千石 18 - 1	0299(79)3211
潮来市	教育委員会	潮来市牛堀 17	0299(63)1111

## 2. 3 事前調査

ここでは、実際の資料の閲覧、複写の入手に先立って、茨城県関係機関、霞ヶ浦関連機関、周辺市町村関係部署を対象に、それぞれが収蔵する資料の内容や公開の状況を把握することを目的に事前調査を行った。

### (1) 茨城県域を対象に郷土資料を収蔵する施設における調査

県域の資料を網羅的に収蔵する施設において、どのような霞ヶ浦関連の資料があり、また閲覧・複写が可能であるかを把握するために、茨城県立図書館および水戸市立図書館、県立歴史資料館を対象に、蔵書検索・収蔵先検索を行った上で、資料の公開状況を電話にてヒアリングを行った。

なお検索に用いたキーワードは「霞ヶ浦、環境、情報、写真集、写真帳、植生（いずれも平仮名入力）」である。さらに茨城県内の郷土資料文献データベースをもつ常陽史料館のレファレンスサービスを用いて、収蔵先検索を行った。その結果、茨城県立図書館（34件）および水戸市立中央図書館（19件）、県立歴史資料館（17件）に閲覧・複写の可能な文献資料の所在が、合計70件確認された。

さらに資料の内容を閲覧した結果、有用と考えられる20点の文献資料が確認された。

## (2) 霞ヶ浦関連情報を専門に扱う機関・施設における調査

霞ヶ浦および水環境に関わる情報を専門に情報収集・公開する機関・施設として、「国土交通省東北地方整備局霞ヶ浦工事事務所」および、茨城県が設置する「霞ヶ浦環境情報サービスセンター」を対象に資料収集調査を行った。

「霞ヶ浦工事事務所」については、当事務所を訪問し、独自に収集、保管する湖岸域の景観情報に関わる資料として、写真集（5部）の貸与を受けた。

また「霞ヶ浦環境情報サービスセンター」については、そのホームページ上の文献一覧から、これまでの調査結果にない新しい文献資料の所在を確認するとともに、電話ヒアリングによってその複写が可能であることを確かめた。また、より多くの情報収集の可能性を探るために、霞ヶ浦周辺市町村による郷土資料の収集状況を確認した。

その結果、当施設では新たに3点の文献資料の所在とそれらの閲覧と複写が可能であることが確認された。

またこの施設では、霞ヶ浦関係の概要や事業等の紹介パンフレット、流域市町村の歴史や民俗、文化等に関する図書、県の統計資料、水質などの行政資料、関連専門図書および国、県等の研究報告書や文献などの収集・公開のみを行っており、霞ヶ浦周辺市町村との情報収集に関わる連携は行っておらず、各市町村が収蔵する郷土資料の収集は、別のアプローチから調査する必要があることが確認された。

各資料の内容を閲覧した結果、有用と考えられる資料として、3点の単独資料（印画紙写真（霞ヶ浦工事事務所））と1点の文献資料（書籍（霞ヶ浦環境情報サービスセンター））が確認された。

## (3) 各市町村における調査

霞ヶ浦に面する13市町村が独自に収集・収蔵する郷土資料の閲覧・複写に先立って、各市町村を対象に電話ヒアリングを行い、資料の所在を確認し、その閲覧・複写の確認を行った。

その結果、6機関において資料の閲覧・複写が可能であることが確認された。電話ヒアリングの対象およびその結果を以下にまとめて示す。

## ■各市町村へのヒアリングの結果

市町村名	ヒアリング部署など	電話番号	関連資料の 収蔵状況	資料の形態	閲覧・複写 の可否
麻生町	教育委員会生涯学習課	0299(72)0811	収蔵あり	写真	閲覧・複写可
石岡市	民俗資料館	0299(23)2398	なし		—
	教育委員会生涯学習課	0299(23)1111	なし		—
土浦市	霞ヶ浦市民協会	0298(21)0552	なし		—
	市立博物館	0298(24)2928	収蔵あり	書籍・写真	閲覧・複写可
玉里村	総合文化センター	0299(26)9111	収蔵あり	写真	閲覧・複写可
玉造町	教育委員会生涯学習課	0299(55)0171	なし		—
小川町	図書館資料館	0299(58)5828	なし		—
阿見町	教育委員会生涯学習課	0298(88)1111	なし		—
美浦村	教育委員会文化財係	0298(85)7631	収蔵あり	写真	閲覧・複写可
霞ヶ浦町	郷土資料館	0298(96)0017	収蔵あり	写真・絵画	閲覧・複写可
江戸崎町	教育委員会生涯学習課	0298(92)4110	収蔵あり	写真	閲覧・複写可
桜川村	教育委員会生涯学習課	0298(94)2121	なし		—
東町	歴史民俗資料館	0299(79)3211	なし		—
潮来市	教育委員会生涯学習課	0299(63)1111	なし		—

### 2. 4 収集対象資料の検討

環境復元において、目標とする環境・景観の検討を行うためには、現在では失われた、かつての湖岸景観に関する情報が必要とされる。このことから、資料の収集にあたっては、主に湖岸域の景観を記録した資料であることや、資料年代が昭和40年以前であることが、その前提条件と考えられた。

対象となる資料は、事前調査から文献資料や写真、絵画に代表される単独資料など多様な形態があることが推察された。また資料年代が極めて長期間におよぶことから、収集対象資料の量が膨大かつその内容も多岐にわたることが推察された。

一方、資料の収集にあたっては、雑多な記録情報が網羅的に収集されることが、必ずしも収集目的に添うものではないと考えられた。なぜなら、統一的な視点で記録情報を解読し、資料間の継時的関連を読み取ることが重要視される、過去の景観把握や景観の移り変わりの分析においては、むしろ記録情報の質や内容が整っており、時間的にも連続性のある資料が有用と思われるからである。

以上のことから、資料の収集にあたっては、前提条件(昭和40年以前の湖岸域の景観情報)を、より発展させた項目に則って行うものとした。次に資料収集にあたっての留意事項とその考え方を示す。

## 《資料収集にあたっての留意事項とその考え方》

### ① 昭和40年以前に撮影されたと思われる、写真資料を中心に収集すること

- 写真情報には、デフォルメや作者の解釈など主観による情報の操作がなく、ありのままの環境の姿が客観的に記録されているため
- 写真情報からは環境の要素のみならず、その空間的な関係性を読み取ることができ、湖岸域の環境の解読に有効なため
- 写真の撮影箇所が判明すれば、現在との比較など、景観の移り変わりの分析に有用な情報となるため
- 写真の解説や撮影データがある場合には、画像と言葉の両方からより詳細な情報が得られるため

### ② 文献や古写真アルバムとして取りまとめられている資料であるなど、写真およびそれに付随する関連情報に高い信頼性がうかがえること

- 撮影年月日や撮影場所、撮影者といった基礎情報をより明確に把握するため

## 2. 5 資料の収集

これまでの事前調査、収集にあたっての留意事項を踏まえ、資料の内容の閲覧および複写を行った。以下に収集先および収集の結果を示す。

### ■資料収集結果

収集先（収蔵先）	閲覧対象 とした文献数	収集された資料数
霞ヶ浦工事事務所	5	3
茨城県立図書館	15	112
水戸市立中央図書館	1	12
常陽史料館	4	12
茨城県立歴史館	0	0
霞ヶ浦環境情報サービスセンター	1	3
麻生町教育委員会	2	6
土浦市立博物館	3	4
玉里村総合文化センター	2	6
美浦村教育委員会	2	0
霞ヶ浦町郷土資料館	3	0
江戸崎町教育委員会	1	14
市販図書	4	15
合計	43	187

## 2. 6 補足収集

ここでは、図書館などで収集された文献に記載される引用・参考文献について補足調査を行った。補足調査は、東京都立図書館のホームページにて蔵書検索を行った後、同所において閲覧・複写を行い、5 文献、80 資料を追加した。また土浦市立図書館においても補足調査を行い、1 文献、10 資料を追加した。参考に施設の連絡先を以下に示す。

### ■東京都立中央図書館

住所	東京都港区南麻布 5-7-13
連絡先	TEL 03(3442)8451
ホームページアドレス	<a href="http://www.library.metro.tokyo.jp/12/">http://www.library.metro.tokyo.jp/12/</a>

### ■土浦市立図書館

住所	土浦市文京町 9-2
連絡先	TEL 0298(22)3389

### ■資料収集結果

収集先（収蔵先）	収集された文献数	収集された資料数
東京都立図書館	5	80
土浦市立図書館	1	10
合計	6	90

## 2. 7 資料の選別と整理

ここでは、これまで収集された複写資料を対象に改めて選別・整理を行った。収集された資料を対象とした選別にあたっての判断項目、整理方法は次のとおりである。

### (1) 資料の年代について

・「昭和 40 年以前」の「霞ヶ浦」の記録であるとの表記がある、あるいは学芸員等へのヒアリングから、資料のおおむねの年代や霞ヶ浦の記録であることが確認できる資料であることを条件とした。なお霞ヶ浦への流入・流出河川の記録については、霞ヶ浦の湖岸域もあわせて記録されていることを条件に選別の対象とした。

・当該資料の掲載される文献の出版が昭和 40（1965）年以前であり、そこに掲載される資料も昭和 40 年以前の記録であると推察されることを条件とした。このような資料については資料年を「〇年頃」と表記して整理することとした。

### (2) 場所について

・資料に付随するタイトルやコメントにある地名、あるいは学芸員等へのヒアリングから、霞ヶ

浦の記録資料であると推察されることを条件とした。

・霞ヶ浦湖岸の具体的な地名のあるものはこれをもとに整理し、正確な場所はわからないが確実に霞ヶ浦の記録であることが確認されたものについては、「霞ヶ浦」と表記して整理した。また霞ヶ浦と推察されるにとどまるものについては、「-」にて整理した。

### (3) 資料の記録内容について

・写真の鮮明度や被写体との距離（湖岸域の画面上の大きさ）に関わらず、霞ヶ浦湖岸域の様子が記録されていることを選別の条件とした。

・同一文献や他文献において重複して確認された資料については、タイトル・コメント内容の違いや画像のサイズ、粗さ、トリミングの有無などに違いがあるため、そのいずれも削除することなく収集の対象とした。ただし、重複のあった旨を一覧表に明記して整理することとした。

### (4) 資料の形態について

・写真資料は、印画紙にプリントした写真と文献中の印刷写真という2つの形態があったことから、これを分けて表記し、印画紙写真の所在が確認されたものについては、その収集先を表記することとした。

以上を踏まえて選別・整理した結果、39文献における270点の資料が収集され、これをもって今回の収集成果とすることとした。ただしこのなかには、印刷写真の元と考えられる印画紙写真（9点）や報告書資料（2点）が含まれている。

## ■収集結果

文献数	絵画資料	印刷写真	印画紙写真	文章	収集資料総数
39点	22点	216点	30点	2点	270点

次にこれまでに収集された資料の全てを一覧表にまとめるとともに、画像データ（JPG）として複写記録した。

一覧表は収集資料リストとして第3章に、選別・整理の結果、絞り込まれた画像のプリントアウトしたものは複写資料一覧として第4章にまとめて示した。

なお、湖岸域に生育する植物名称が確認された資料は、以下ようにまとめられる。

■植物名の確認された資料一覧

資料番号	植物名	場所	資料分類	資料年
56	マコモ	霞ヶ浦	印刷写真	昭和 25 年頃
60	マコモ	霞ヶ浦	印刷写真	昭和 25 年頃
63	ヨシ	—	印刷写真	昭和 25 年頃
65	ヨシ、マコモ、アカメヤ ナギ	玉造	印刷写真	昭和 25 年頃
78	エビモ	牛堀	印刷写真	昭和 30 年代
83	エビモ、セキシヨウモ、 クロモ	霞ヶ浦	印刷写真	大正末期
111	マコモ、ヨシ、カヤ	本新	印刷写真	—
140	マコモ	—	印刷写真	—
168	ヨシ、マコモ	桃浦	印刷写真	昭和 32 年
172	マコモ、ヨシ、カバ	田伏	印刷写真	昭和 34 年
186	マコモ	本新	印刷写真	—
269	アサザなど多数	湖岸の 13 箇所	記述文	昭和 36 年





## Ⅱ 霞ヶ浦古景観収集資料リスト



# 1 収集文献一覧表

文献番号	タイトル	著者など	発行年月	発行者など	収蔵場所	備考
1	霞ヶ浦開発事業誌	水資源協会	1996.3	水資源開発公団 霞ヶ浦開発事業建設部	茨城県立図書館	
2	霞ヶ浦慕情	坂本清	1983.10	鶴屋書店	茨城県立図書館	
3	続霞ヶ浦慕情	坂本清	1984.1	—	茨城県立図書館	
4	続々霞ヶ浦慕情	坂本清	1986.1	筑波書林	茨城県立図書館	
5	霞ヶ浦情報マップ 歴史文化編	建設省霞ヶ浦工事事務所	2000.3	霞ヶ浦市民協会	茨城県立図書館	
6	国立公園候補地日本水郷 1951	茨城県 千葉県編	1951.12	—	茨城県立図書館	報告書
7	国立公園候補地日本水郷 1951	茨城県 千葉県編	1951	—	茨城県立図書館	写真集
8	図説土浦の歴史	土浦市史編さん委員会	1991.3	土浦市教育委員会	茨城県立図書館	
9	図説石岡市史	石岡市史編纂委員会	1961.12	石岡市教育委員会	茨城県立図書館	
10	ふるさと牛堀	ふるさと牛堀刊行委員会	2001.3	牛堀町	茨城県立図書館	
11	写真集明治大正昭和土浦	市川彰	1980.7	国書刊行会	水戸市立図書館	
12	明治四十年茨城県写真帖	—	1983.7	聚海書林	常陽史料館	
13	土浦市議会五十周年の歩み 別冊写真集	土浦市議会議会史編さん特別委員会	1990.11	土浦市議会	常陽史料館	
14	明治百年の土浦—その今昔—	土浦市史編さん委員会監修	1968.12	土浦市役所市民室	常陽史料館	
15	回想の霞ヶ浦	坂本清	1985.2	崙書房	市販図書	
16	岩波写真文庫 水郷—潮来—	—	1957.10	岩波書店	市販図書	
17	目で見る 鹿嶋市・鹿島・行方の100年	大久保錦一ほか	1997.11	郷土出版社	市販図書	
18	房総と水郷	鉄道省	1934.3	—	都立中央図書館	
19	茨城県の昭和史(下巻)	奥村芳太郎編	1984.2	毎日新聞社	都立中央図書館	
20	民話でつづる霞ヶ浦	仲田安夫	1995.10	暁印書館	都立中央図書館	
21	利根川図志	赤松宗旦	1967.12	名著刊行会	都立中央図書館	
22	目で見るふるさと霞ヶ浦	坂本清	1976.7	崙書房	都立中央図書館	
23	目で見る 土浦・石岡・つくばの100年	赤根益男ほか	1997.12	郷土出版社	市販図書	
24	フオトスケッチ・ノスタルジック KASUMI アルバム	—	—	—	霞ヶ浦工事事務所	
25	古写真編集用アルバム No.2	土浦市文化財愛護の会古写真部会	—	—	土浦市立博物館	
26	古写真アルバム No.1	土浦市文化財愛護の会古写真部会	—	—	土浦市立博物館	
27	古写真アルバム No.2	土浦市文化財愛護の会古写真部会	—	—	土浦市立博物館	

文献 番号	タイトル	著者など	発行年月	発行者など	収蔵場所	備考
28	続・続・続・霞ヶ浦慕情	坂本清	1987.10	—	霞ヶ浦環境情報 サービスセンター	
29	写真記録茨城 20 世紀	茨城新聞社	1992.1	茨城新聞社	土浦市立図書館	
30	江戸崎町教育委員会 古写真アルバム	—	—	—	江戸崎町教育委員 会	
31	筑波山霞ヶ浦 山紫水 明	小泉陽堂ほか編	1963.3	常陽家庭宝典 社	江戸崎町教育委員 会	
32	近現代関係アルバム (大)	—	—	—	麻生町教育委員会	
33	にぎわっていた頃の天 王崎アルバム	—	—	—	麻生町教育委員会	
34	古写真アルバム	—	—	—	玉里村総合文化 センター	
35	展示資料写真集	—	—	—	玉里村総合文化 センター	
36	村の姿(明治・大正・ 昭和)アルバム	—	—	—	美浦村教育委員会	印画紙写 真
37	民俗関係アルバム	—	—	—	美浦村教育委員会	印画紙写 真
38	霞ヶ浦・北浦地域総合 研究報告書第 1 集	茨城大学 霞ヶ浦・北浦地 域総合研究会	1959.3	茨城県開発事 務局	常陽史料館	
39	霞ヶ浦・北浦地域総合 研究報告書第 2 集	茨城大学 霞ヶ浦・北浦地 域総合研究会	1961.3	茨城県開発事 務局	茨城県立図書館	











資料番号	資料分類	資料タイトル・コメント	場所	撮影年月日	資料引用文献	重複資料番号	文献番号	文献名	収録場所
241	印刷紙写真	榎ヶ浦干拓事業①	江戸崎	-			30	江戸崎町教育委員会古写真アルバム	江戸崎教育委員会
242	印刷紙写真	榎ヶ浦干拓事業② 堤防場	江戸崎	-			30	江戸崎町教育委員会古写真アルバム	江戸崎教育委員会
243	印刷紙写真	榎ヶ浦浮島の湖岸 今は砂なくなる 対岸は麻生	浮島	-			30	江戸崎町教育委員会古写真アルバム	江戸崎教育委員会
244	印刷紙写真	大正橋 榎ヶ浦から古渡入 北東の方角をみている	江戸崎	-			30	江戸崎町教育委員会古写真アルバム	江戸崎教育委員会
245	印刷写真	土浦入江の帆曳とヨット	土浦	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
246	印刷写真	高浜入江より筑波山を望む	高浜	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
247	印刷写真	水郷麻生(1)	麻生	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
248	印刷写真	水郷麻生(2)	麻生	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
249	印刷写真	天王崎水泳場	天王崎	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
250	印刷写真	湖岸の展望	麻生	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
251	印刷写真	大徳網漁	-	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
252	印刷写真	桃浦風景	桃浦	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
253	印刷写真	阿見高台より筑波山を望む	阿見	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
254	印刷写真	余郷入江の釣り	余郷入	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
255	印刷写真	大山湖岸水泳場	大山	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
256	印刷写真	不動が浦	馬掛	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
257	印刷写真	江戸崎浜湖岸	江戸崎	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
258	印刷写真	古渡の入江	古渡	昭和38年頃			31	筑波山霞ヶ浦 山紫水明	江戸崎町教育委員会
259	印刷紙写真	大正末～昭和初期 水辺の風景	-	大正末～昭和初期			32	近現代関係(大)	印刷紙写真は麻生町教育委員会所蔵
260	印刷紙写真	昭和初期 古宿地先	麻生	昭和初期			32	近現代関係(大)	印刷紙写真は麻生町教育委員会所蔵
261	印刷紙写真	水辺の風景	-	-			32	近現代関係(大)	印刷紙写真は麻生町教育委員会所蔵
262	印刷紙写真	漁船と湖岸砂浜、古宿地先	麻生	-			32	近現代関係(大)	印刷紙写真は麻生町教育委員会所蔵
263	印刷紙写真	昭和初期 富田湖畔	麻生	昭和初期			32	近現代関係(大)	印刷紙写真は麻生町教育委員会所蔵
264	印刷紙写真	アルバム整理番号914	天王崎	-			33	にぎわっていた頃の天王崎	印刷紙写真は麻生町教育委員会所蔵
265	印刷紙写真		霞ヶ浦	-			34	古写真アルバム	印刷紙写真は玉里村総合文化センター所蔵
266	印刷紙写真		高崎	昭和16、17年			34	古写真アルバム	印刷紙写真は玉里村総合文化センター所蔵
267	印刷紙写真		下高崎	昭和15年			34	古写真アルバム	印刷紙写真は玉里村総合文化センター所蔵
268	印刷紙写真		-	昭和30年代			35	展示資料写真集	印刷紙写真は玉里村総合文化センター所蔵
269	記述文		-	昭和34年			38	霞ヶ浦・北浦地域総合研究報告書第1集	常盤史料館
270	記述文		-	昭和36年			39	霞ヶ浦・北浦地域総合研究報告書第2集	茨城県立図書館

\* 文献番号の36、37は、印刷写真の元となったと思われる印刷紙写真アルバムであり、他の資料との重複は収録場所(美浦村教育委員会)において示した

\*\* 文献番号の269、267については重複写真資料一覽への収録はおこなっていない。

---

国土技術政策総合研究所資料

TECHNICAL NOTE of NILIM

No.74 March 2003

編集・発行 ©国土技術政策総合研究所

---

本資料の転載・複写のお問い合わせは 研究評価・推進課 029-864-2675